

「アジアのデトロイト」をスローガンに急成長を続ける タイ自動車産業の現況、今後の行方を徹底説明!



タイ自動車産業の実態 2006年版

好評受付中!

2006年5月5日発刊

■体
■定

裁 : A4判 / 502頁
価 : 7,400円
(価格は税込、送料込み)

株式会社 アイアールシー

本社 : 〒453-0801 名古屋市中村区太閤4-4-9 TEL 052-451-8221(代) FAX 052-451-8225
I R C 東京 : 〒101-0023 東京都千代田区神田松永町7 TEL 03-3255-3461(代) FAX 03-3255-3463

<http://www.eIRC.co.jp> でも調査資料の詳細がご覧いただけます。

発刊にあたり

タイ自動車産業は90年代末にタイパーツの暴落に端を発したアジア経済・通貨危機で大打撃を受け、生産及び販売がピーク時の約3割程度に落ち込んだものの、これを機に主要自動車メーカー各社が輸出に活路を求め、従来までの内需型の産業構造からの転換が図られるなか、ここ数年は輸出の拡大と内需回復が相まってタイの自動車生産は通貨危機以前のピークを超えるなど、劇的な復活を遂げている。特に、2003年以降は自動車産業を戦略産業の1つに掲げ、インフラ整備や外資優遇策などを積極展開、これが功を奏し自動車生産は2005年には年産100万台突破を記録している。この一方で、2005年2月には自動車生産能力と技術力を向上させ、2010年までに自動車・部品の総売上高を1兆3,000億バーツへと拡大する「アジアのデトロイト計画」を発表、さらなる成長に向けた布石を打っている。

本書は、経済危機の後遺症から完全に抜けだし、急成長を遂げるタイ自動車産業の現況、今後の行方を、独自取材によるデータや最新の統計資料、主要自動車メーカーの動向を踏まえ、明らかにした調査資料です。貴社にて是非ご利用下さい。

第-1表 Toyota Motor Thailand Co.,Ltd.の概要

現	[現地法人名]	Toyota Motor Thailand Co.,Ltd. (TMT)
	[本社]	186/1 Moo 1 Old Railway Rd., Tambol Samrong-Tai, Pra Pradaeng Di Samutprakarn 10130
	[代表者]	佐々木 良一
	[従業員数]	1,400名
	[資本金]	75億2,000万B
	[操業時期]	64年12月(62年10月設立)
	[出資比率]	トヨタ自動車86.43%、サイアム・セメントなど現地企業13.57%
法	[組立車種]	カムリ(1AZ-FE型2,000cc/2AZ-FE型2,400ccガソリンエンジン) カローラ・アルティス(3ZZ-FE型1,600cc/1ZZ-FE型1,800ccガソリンエンジン) ウィッシュ(1AZ-FE型2,000ccガソリンエンジン) ソルナー・ヴィオス(1NZ-FE型1,500ccガソリンエンジン) ヤリス(INZ-FE型1,500ccガソリンエンジン) ハイラックスVIGOスタンダードCAB/エクストラCAB/ダブルCAB<IMV> (2TR-FE型2,700ccガソリンエンジン、 2KD-FTV型2,500cc/1KD-FTV型3,000ccコモンレール直噴ディーゼルエンジン) フォーチュナー<IMV> (2KD-FTV型2,500cc/1KD-FTV型3,000ccコモンレール直噴ディーゼルエンジン)
人	[生産品目]	
概		

《内容見本》 「タイ自動車産業の実態2006年版」より

第-2表 サムットプラカン県の生産状況(2)

ゾーン	第1ゾーン		
地域別	中部・西部		
工業団地名		所在地	
Bang Plee Industrial Estate		サムットプラカン県バンブリー	
Bang Poo Industrial Estate(一般加工区・輸出加工区)		サムットプラカン県バンブー	
企業名(日本側出資企業)	工場名(敷地/建屋)	生産品目	備
Muang-Max (Thailand) Co., Ltd. (三菱アルミニウム工業)	本社工場 (- / -)	熱交換器用7&8押出材、7&8製エポキシ樹脂、パンパー補強材など自動車関連製品	年間3,600万(自)
Murakami Ampas (Thailand) Co., Ltd. (村上開明堂)	本社工場 (11,352/6,924)	ドアミラー、ドアミラー構成部品	2005年の売上 (年間約420万円)
Muramoto Electron (Thailand) Public Co., Ltd. (村元工作所)	本社工場 (- / -)	カーオーディオ機器	-
N.Y.C. Industry Co., Ltd.	本社工場	アクリル-A'ssy、イパネ樹脂部品、ハンドグレイブ用クリップなど自動車樹脂部品、二輪車/産業エンジン用樹脂部品	-
Nabtesco Automotive Products (Thailand) Co., Ltd. (ナブテスコ)	本社工場 (- / -)	商用車用エアブレーキ部品	2005年の売上 B. は2006年8月
NHK Gasket (Thailand) Co., Ltd. (日本ガスケット)	本社工場 (- / 2,400)	シリンダーヘッドガスケット、エキゾーストマニホールドガスケット	2005年の売 6,000万円、2 5,000万円を計
Nichias Runguang Co., Ltd. (ニチアス)	本社工場 (- / -)	自動車用ガスケット、シール材など	-
O.E.I. Parts Co., Ltd.	本社工場 (3,200 / 1,200)	エンジン用小物部品、産業機械部品	-
Panasonic Automotive Systems (Thailand) Co., Ltd. (松下自動車産業)	本社工場 (- / 6,000)	カーオーディオ	-
Panasonic Battery (Thailand) Co., Ltd. (松下電池工業)	本社工場 (- / -)	自動車用バッテリー、乾電池、トーチ	年間100万個(自)
Panasonic Electronic Devices (Thailand) Co., Ltd. (パナソニックエレクトロニクス(タイ))	本社工場 (- / -)	カーオーディオ、キーレス、セキュリティー、プリント配線板、MPライズ、トヨタ自動車用部品など	-
Pangpara Codan Rubber Co., Ltd. (豊田合成)	本社工場 (44,000/18,000)	ウェーブストリップ、ドアガラスラスタ、エンジンケース、ドアトリム	年間売上上げ 円
Progress Toyo Manufacture Thai Co., Ltd. (東陽工業)	本社工場 (- / -)	パッキン	-

第-9表 いすゞ自動車の現地部品調達状況(1)

会社名 (日本側出資企業)	納入状況		納入部品・備
	直納	間接	
AAPICO Hitech Public Co., Ltd.	○	-	IMCT、タイGM-(D-MAX)にシヤシー部品
Able Sanoh Industries (1996) Co., Ltd. (三機工業(株))	○	-	IMCT-ブレーキシュー、フェールシュー
Aeroflex International Co., Ltd.	○	-	IMTC-ピックアップトラック用アクセサリー
AGC Automotive Thailand Co., Ltd. (旭硝子(株))	○	-	IMCT-フロントガラス、リヤガラス、サイドガラスなど
Alpha Industry (Thailand) Co., Ltd. (株)アルファ	○	-	IMCT、タイGM-(D-MAX)にドアハンドル
Ampas Industry Co., Ltd.	○	-	IMCT-ドアミラー、ルームミラー、サイドターンランプ、リヤコンビリアスホックランプ、センターコンソール、ドアトリム
Aoyama Thai Co., Ltd. (株)青山製作所	○	-	IMCT-ボルト、ナット、ジヤッキ
Asno Horie (Thailand) Co., Ltd. (湘江金属工業(株))	○	-	IMCT-ボディ部品
Bando Manufacturing (Thailand) Ltd.	○	-	IMCT-伝動ベルト

[目 次]

第I部 タイの現況と自動車産業の実態	II-4 部品調達状況	第VII章 その他日系自動車メーカーのタイ戦略
第I章 タイの現況	II-5 今後の計画と生産予測	第IX章 外資系自動車メーカーのタイ戦略と今後の展開
I-1 概要	第III章 三菱自動車のタイ戦略と今後の展開	IX-1 GMのタイ戦略
I-2 政治体制	III-1 生産状況	IX-2 Fordのタイ戦略
I-3 経済状況	III-2 販売状況	IX-3 VWのタイ戦略
第II章 タイの自動車産業	III-3 輸出状況	IX-4 BMW、Volvoのタイ戦略
II-1 自動車産業の概要	III-4 部品調達状況	第X章 現地自動車メーカーの現況と今後の展開
II-2 主要自動車メーカーの進出状況	III-5 今後の計画と生産予測	
II-3 生産、販売、輸出入動向	第IV章 ホンダのタイ戦略と今後の展開	第III部 タイの自動車部品産業と主要部品メーカー
第III章 タイのFTA戦略と自動車産業	IV-1 生産状況	第I章 タイの自動車部品産業の現況
III-1 タイのFTA戦略の概要	IV-2 販売状況	I-1 概要
III-2 AFTA(ASEAN自由貿易地域)の概要と域内分業体制	IV-3 輸出状況	I-2 主要部品メーカーの進出状況
III-3 主要自動車メーカーの完成車・部品の相互補完体制	IV-4 部品調達状況	第II章 地域別生産状況
第IV章 タイの自動車生産予測	IV-5 今後の計画と生産予測	II-1 第1ゾーン
IV-1 アジアのデトロイト計画	第V章 マツダのタイ戦略と今後の展開	II-2 第2ゾーン
IV-2 主要自動車メーカーの事業計画	V-1 生産状況	II-3 第3ゾーン
IV-3 生産予測	V-2 販売状況	第III章 部品別生産状況・計画
	V-3 輸出状況	III-1 エンジン関係部品
	V-4 部品調達状況	III-2 シャシー関係部品
	V-5 今後の計画と生産予測	III-3 車体・装備品
第II部 主要自動車メーカー別タイ事業戦略と今後の展開	第VI章 日産自動車のタイ戦略と今後の展開	III-4 その他
第I章 トヨタ自動車のタイ戦略と今後の展開	VI-1 生産状況	第IV章 部品納入状況
I-1 生産状況	VI-2 販売状況	第V章 部品輸出状況・計画
I-2 販売状況	VI-3 輸出状況	
I-3 輸出状況	VI-4 部品調達状況	第IV部 日系自動車部品メーカーの実態
I-4 部品調達状況	VI-5 今後の計画と生産予測	
I-5 今後の計画と生産予測	第VII章 日野自動車のタイ戦略と今後の展開	第V部 その他現地自動車部品メーカーの実態
第II章 いすゞ自動車のタイ戦略と今後の展開	VII-1 生産状況	
II-1 生産状況	VII-2 販売状況	
II-2 販売状況	VII-3 輸出状況	
II-3 輸出状況	VII-4 部品調達状況	
	VII-5 今後の計画と生産予測	

<参考資料> Thai Auto - Parts Manufacturers Associationの加盟企業リスト

第I部では、タイの概要、政治体制、経済状況をみていくほか、主要自動車メーカーや生産、販売、輸出入台数推移などを最新の統計データを用いて自動車産業の概要を報告しています。また、タイ政府が積極展開するFTA戦略のほか、AFTA(ASEAN自由貿易地域)の概要を明らかにするとともに、主要自動車メーカーの完成車及び部品の相互補完体制をまとめ、さらにアジアのデトロイト計画の内容、自動車メーカーの事業計画を詳報し、各種データに基づき、タイの生産台数を予測しています。

第II部では、タイに進出する日系、欧米系の完成車メーカーに加え、先進国メーカーのモデルを受託生産するタイ資本メーカーの事業展開を明らかにしています。また、主要メーカーの日系自動車メーカーについては今後の動向を詳報するとともに、2006年、2007年、2012年の生産台数を予測しています。

第III部では、完成車メーカーを支えるタイの自動車部品産業に焦点をあて、その概要及び主要メーカーについて報告するとともに、メーカー各社の工場を地域別、部品別にまとめるとともに、自動車メーカーへの納入状況や輸出状況についても掲載しています。

第IV部、第V部では日系企業292拠点、タイ資本及び欧米系などその他部品メーカー106社の会社概要、生産体制、主要取引先及び部品の納入状況、今後の事業展開などを調査・整理しています。

-----< キ リ ト リ >-----

◆ 申込方法



フリーダイヤル

FAX 0120-020-472

電話 052-451-8221(代)
03-3255-3461(代)

※フリーダイヤルFaxをご使用になれない場合は、Fax 052-451-8246 をダイヤルしてください。また、電話による受け付けも行っております。

株式会社 アイアールシー 営業部

本社：〒453-0801 名古屋市中村区太閤4-4-9 TEL 052-451-8221(代) FAX 052-451-8225
I R C 東京：〒101-0023 東京都千代田区神田松永町7 TEL 03-3255-3461(代) FAX 03-3255-3463

< I R C 行 オーダーフォーム >

◎弊社では見計りによる販売も行っております。通信欄に必要事項をご記入ください。

タイ自動車産業の実態 2006年版

■発刊：2006年5月5日

■体裁：A4判/502頁

定価：71,400円

部

■当社の定価および予約価格（発刊までの代金前納に限る）は、消費税込、送料込み価格です。但し、海外への発送費はお客様負担となります。

◎封筒に貼付してあります顧客ラベルで、住所・担当者変更等がございましたら、このオーダーフォームに新旧をご記入の上、ご連絡ください。

会社名：

住所：〒

電話：

F a x：

購入部課：

担当者（氏名）：

印 フルネームで
ご記入ください。役 職：

通信（見計り希望など）：

自動車産業レポート

○チェック

※1ヶ月間の無料見本誌送付を希望 []